



2022.4.28 第3号

森田 博

5年天気の詳細

ロイロノートはこう使う Vol. 1



スプーンに写った空全体の雲の様子 → 天気の変化

先週から今週にかけて、晴れと雨の繰り返しで、寒暖差の激しい気候でした。まさに、4月下旬の時候の挨拶「穀雨の候」といった感じです。理科の天気の詳細にはもってこいの天気の変化です。ロイロノートで観察カードを記録しました。東京書籍には掲載のないスプーンを使っただけの観察です。啓林館と比較しながら、教材を精選し学習を進めています。

雲の様子と天気の変化
4月 22日 (金) 11時

〈雲の形と量〉

〈雲の動き〉西から東
〈天気〉晴れ
〈これからの天気の予想〉
雲が西から東に動いて行っているので晴れていくと思います。

雲の様子と天気の変化
4月22日 (金) 11時

〈雲の形と量〉

〈雲の動き〉西から東へ
〈天気〉曇り 雲の量: 9~10
〈これからの天気の予想〉
雲は西から東へ動くので、晴れると思います。

雲の様子と天気の変化
4月 22日 (金) 9時

〈雲の形と量〉

〈雲の動き〉西から東に動く
〈天気〉晴れ 雲の量 6~7
〈これからの天気の予想〉
雲は西から東に動くので晴れた

雲の様子と天気の変化
4月 22日 (金) 9時
虎

〈雲の形と量〉

〈雲の動き〉西から東
〈天気〉雲から晴れる
〈これからの天気の予想〉
雲が無くなって、晴れてくると思いました。
だから、雲っついていて昼から晴れると思います。

雲の様子と天気の変化
4月22日 (木) 9時

〈雲の形と量〉

〈雲の動き〉西から東へ動いていた。
〈天気〉晴れ 4~5
〈これからの天気の予想〉雲が西から東へ動いて、東の空に雲が動いていくから、西の雲がない。

雲の様子と天気の変化
4月 22日 (金) 9時

〈雲の形と量〉

〈雲の動き〉西から東へ
〈天気〉晴れ
〈これからの天気の予想〉
東に雲が流れて、西に雲がなくなり、青空になる。

雲の様子と天気の変化
4月 22日 (金) 10時

〈雲の形と量〉

〈雲の動き〉西から東
〈天気〉晴れ
〈これからの天気の予想〉まだまだ西に雲があるから、これからも雲が増えると思います。

空の写真をタブレットで撮って、貼り付けて終わりにはしてはけません。じっくりと雲を眺め、雲の形や量をとらえさせるには、青空と雲の割合を感じながら、指でしっかりとスケッチするのが大切です。4年生の星や月の観察の学習を生かして、観察位置を同じにしたり、方位磁針を使って方角を調べたり、雲の様子をかくときは、建物もかくことなど、観察するときのポイントを振り返りながら学習を進めました。

また、理科では、結果と考察の区別をしっかりとつけて書かせています。

例) 観察した結果 → 雲は西から東へ動いていた。語尾は過去形にします。

このことから、今後の天気の予想は、西に雲があるから晴れてくると考える。

このように、「このことから～考える。」を使って書き、さらに、根拠を示して結果から分かることを自分の言葉で書くことが、確かな学びにつながります。